

千代田区の 青少年委員に 声をかけてください!!

千代田区青少年委員会

お問い合わせは 千代田区立児童・家庭支援センターへ TEL 5215-9062

学校代表

麹町小学校教諭



太田 三郎

麹町中学校教諭



坂内 聡

富士見小学校



中川 典子

富士見小学校



八尾 規子

九段小学校



江川 雅子

九段小学校



小野寺 健志

九段中学校



林 貞江

番町小学校



片岡 勝吾

麹町小学校



渡邊 洋子

番町小学校



津田 真知子

麹町中学校



宮武 敦子

一橋中学校区域

お茶の水小学校



大塚 幸子

お茶の水小学校



秋山 亘

一橋中学校



小山 千恵

練成中学校



飯島 敏一

昌平小学校



金井 茂

昌平小学校



佐々木 達裕

今川中学校



加部 佳子

和泉小学校



角谷 宏次

和泉小学校



宮澤 藤男

千代田区 青少年委員紹介

任期 平成16年4月1日
～平成18年3月31日

麹町小学校



大森 郁子

千代田小学校



藤原 晶子

千代田小学校



吉川 秀隆

九段中学校区域

今川中学校区域

麹町中学校区域

青少年団体の育成は地域の青少年委員にお気軽にご相談ください。

平成
14・15年度

青少年委員二期を終えて

津田 真知子

街を歩いていると、登下校中のお子さん達から「あ、この人知ってる！」と、声をかけられることが多くなりました。学校行事を中心に誘いを受け、参加させて頂く機会が増えましたので、お子さん方の中にも私の顔を覚えてくれる方が多くなってきたのでしょう。

実際、青少年委員が具体的にどんな仕事をしているのかは、お子さん達にはわからないと思いますが、一緒に行事に参加している「地域のおばさん」と映っていることでしょう。

私はこの「地域のおばさん、おじさん」が増えていくことを切に願っております。地域が子どもを育てる、そこにいる子どもとコミュニケーションをとることが、子どもの教育と安全に一番有効と考えるからです。青少年委員となり二期目ですが、もっと地域が子ども達に目を向けていくよう働きかけをしてまいりたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。

加部 佳子

今川中学校の校長先生とPTA会長のご推薦を頂き、青少年委員の活動をよく知らずに引き受け、早くも二年間が過ぎました。毎月の定例会に参加し、様々な行事があることを知りました。都連合、中央ブロック研修会、管外研修会、区立小中学校長との懇談会、成人の日のつどい、学校運営連絡会等、特に印

佐々木 達裕

あつと言う間の二年間でした。青少年委員が何をするのか全くわからないまま入り、児童館長、幼稚園長、小、中学校長との懇談会、他区の青少年委員との交流等、いろいろな人と触れ合う機会がありました。区長とも率直な意見を交換しました。何よりも各地域を代表して来られた委員の方々と話し合ったことが、私にとって大変勉強になりました。

最近の事件をみても、今の日本は子どもたちにとって決していい環境とは言えません。千代田区と言えども、いつ大きな事件や事故が起こらないとも限りません。二期目の目標として、未然にこういった事を防ぐためにも、ようにしたら良いか考え、行動して行きたいと思っています。私一人で出来ることは些細なことかもしれませんが、みんなが力を合わせればきっと良い知恵が浮かび、千代田の子供たちの役に立つことが出来ると願っています。

宮澤 藤男

ちようど四年半前の冬に前青少年委員の内節子さんに青少年委員を次にやってほしいと言われ、ずっと断っておりました。四年前に小学校のPTA会長を退き、しばらく落ち着いていたのですがどうしてもと言われ、この大役をお引き受けした次第です。

一緒に活動してください

子どもたちの目が輝く街に

会長 中川 典子

青少年委員になつてから、担当する地域の学校だけでなく、区内の各幼・小・中学校の学校行事や地域のさまざまな取り組みに参加させていたたく機会が増えました。

小学校の卒業式で胸を張って将来の夢を語る子どもたち、プロのジャズマンとジョイントコンサートで卒業公演を開き巣立っていった小学生たち、お祭りで和太鼓を披露する小学生、橋の渡り初めでマーチを演奏しながら行進する子どもたち、英語劇で中学生と



象に残ったのは、「成人の日のつどい」に子どもと共に運営委員として活動が出来たことです。新成人の意見を多く取り入れた千代田区の成人の日のつどいは、厳かな中で式典が行われ、二部ではテーブル対抗のクイズ、初対面の新成人が徐々に打解け、和やかな雰囲気にも包まれたすばらしい思い出深いつどいとなりました。十七年の成人の日のつどいの運営委員はなんと十九人も応募があり意欲的な発言にとっても期待しております。

昨今、暗い出来事が多い中、少しでも明るく生活しやすい環境になりますよう、微力ながら、学校、地域に貢献出来ればという思いで、努力してまいりたいと思います。

八尾 規子

早いもので、青少年委員をお引き受けして一期二年が過ぎました。小学校のPTAに關わっていましたので、青少年委員の活動もその延長のような感じがありました。特に、担当の富士見小学校へ伺う時は、学校の様子や子どもの成長を目にするのがとても楽しみでした。毎月の定例会の他に、小中学校々々、児童館々々との懇談会や四区合同のブロック研修会、青少年対策地区委員会などで多くの方々と情報を交換し、幅広く有意義なお話を聞くことができました。

青少年が被害者、加害者になる事件が報道されますと、本当に胸が痛くなります。青少年を取り巻く環境が問題にされますが、私達大人の一人一人が、地域の中で子ども達を見守っていくことが大切だと思えます。千代田区は、青少年の健全育成のために多くの取り組みをしています。子ども達が生き生きと笑顔で過ごせるよう、互いに手を取り合って活動していかなければいけないと思えます。

委員に就任してから子どもによる大きな犯罪が断続的に発生しており、大変心が痛む思いです。教育関係者は、その都度「心の教育」の充実を訴えますが、何かはがゆい気持ちになります。子ども達には「道徳（人間としての生き方や、社会に対する倫理）」の教育が欠如しているように思われてなりません。又、子育ての方法に迷っている保護者に対しても同様で、地域・行政の支援が必要だと思えます。

第二回区議会定例会で、石川区長が「次世代育成支援地域行動計画」を発表し、子育て支援に集中的・重点的に取り組む所信を表明しましたが、大変期待したいと思えます。

江川 雅子

年々青少年の事件や犯罪が増え、信じられないようなものばかりで心が痛みます。何故、どうしてと思うばかりです。十代の子を持つ私にも不安がよぎります。

東京都では、「心の東京革命」を策定し子どもや若者の次代を担う力を育てようと様々な試みがなされています。今年七月からは、改正青少年育成条例が施行。安心できる環境を整備しようということ。青少委からも青少年対策地区委員会（各警察署管内別）に加わり、都の要請を受け、有害図書調査にあたることになりました。実態を見ながら、疑問や問題点など色々出てくると思えます。それらを踏まえつつ、子どもに与える影響や環境が少しでもよくなるよう活動したいと思えます。他に学校、地域等でも情報提供や活動があります。私たち家庭では子どもに上手に参考活用できたらいと思えます。そして親がしっかり子どもをみて教育（躾）をしなればならないと反省を込めて思っています。

は思えない英語力を見せてくれる子どもたち：。いきいきした姿を数多く見させていた。けるのは、青少年委員の大きな喜びです。

その集大成が成人式のお手伝いと言えるかもしれません。

私たちは、新成人が企画する千代田区の成人式を側面からお手伝いするという仕事を十年近く続けていますが、このお手伝いをしていると、小さい頃を知っている子どもたちが凛々しく成長した姿に出会い、とても幸せな気分になります。少ないとはいえ、千代田区には子どもたちというすばらしい財産があります。地域の子どもたちが、自分の得意なものを見つけて大きく成長してくれればと思わずにいられません。

ひとりひとりの子どもたちが大きく羽ばたいていられるように、青少年委員もいろいろな形でお手伝いしていきたいと思っています。

活動は創り出すもの

青少年委員の役割を一言でいうと、「地域と学校を結ぶ」ということになります。しかし、少子高齢化や地域のオフィス化、中学校の自由選択性など、地域社会の変化を見ていると、学校とのかかわりを超えて、もう少し広い視点から子育てをとらえていかなければならないのかもしれない。

私たち青少年委員もそうした変化に目をむけ、新しい活動の方法を模索しているところです。

青少年委員のメンバーは、PTAの役員経験者をはじめ、いろいろな形で学校、地域とかがわって来ている人たちが多く、横のつながりも持っています。どうぞ、一緒にできることがありますたら、ぜひお声をかけてください。

青少年委員一冊を綴る

津田 真知子

街を歩いていると、登下校中のお子さん達から「あ、この人知ってる!」と、声をかけられることが多くなりました。学校行事を中心に誘いを受け、参加させて頂く機会が増えましたので、お子さん方の中にも私の顔を覚えてくれる方が多くなってきたのでしょうか。実際、青少年委員が具体的にどんな仕事をしているのかは、お子さん達にはわからないと思いますが、「一緒に行事に参加している」「地域のおばさん」と映っていることでしょうか。

私はこの「地域のおばさん、おじさん」が増えていくことを切に願っております。地域が子どもを育てる、そこにいる子どもとコミュニケーションをとることが、子どもの教育と安全に一番有効と考えるからです。青少年委員となり二期目ですが、もともと地域が子ども達に目を向けていくよう働きかけをしてまいりたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。

加部 佳子

今川中学校の校長先生とPTA会長のご推薦を頂き、青少年委員の活動をよく知らずに引き受け、早くも二年間が過ぎました。毎月の定例会に参加し、様々な行事があることを知りました。都連合、中央ブロック研修会、管外研修会、区立小中学校長との懇談会、成人の日のつどい、学校運営連絡会等、特に印象に残ったのは、「成人の日のつどい」に子どもと共に運営委員として活動が出来たことです。新成人の意見を多く取り入れた千代田区の成人の日のつどいは、厳かな中で式典が行われ、二部ではテーブル対抗のクイズ、初対面の新成人が徐々に打解け、和やかな雰囲気になりました。十七年の成人の日のつどいの運営委員はなんと十九人も応募があり意欲的な発言にとても期待しております。

昨今、暗い出来事が多い中、少しでも明るく生活しやすい環境になりますよう、微力ながら、学校、地域に貢献出来ればという思いで、努力してまいりたいと思います。

八尾 規子

早いもので、青少年委員をお引き受けして一期二年が過ぎました。小学校のPTAに関わっていましたが、青少年委員の活動もその延長のような感じがありました。特に、担当の富士見小学校へ伺う時は、学校の様子や子どもの成長を目にするのがとても楽しみでした。毎月の定例会の他に、小中学校々長、児童館々長との懇談会や四区合同のブロック研修会、青少年対策地区委員会などで多くの方々と情報を交換し、幅広く有意義なお話を聞くことができました。

青少年が被害者、加害者になる事件が報道されますと、本当に胸が痛くなります。青少年を取り巻く環境が問題にされますが、私達大人の一人一人が、地域の中で子ども達を見守っていくことが大切だと思います。千代田区は、青少年の健全育成のために多くの取り組みをしています。子ども達が生き生きと笑顔で過ごせるよう、互いに手を取り合っ活動していかなければいけないと思います。

佐々木 達裕

あつと言う間の二年間でした。青少年委員が何をするのか全くわからないまま入り、児童館長、幼稚園長、小、中学校長との懇談会、他区の青少年委員との交流等、いろいろな人と触れ合う機会がありました。区長とも率直な意見を交換しました。何よりも各地域を代表して来られた委員の方々と話し合ったことが、私にとって大変勉強になりました。

最近の事件をみても、今の日本は子どもたちにとって決していい環境とは言えません。千代田区と言えども、いつ大きな事件や事故が起こらないとも限りません。二期目の目標として、未然にこういった事を防ぐためにどのようにしたら良いか考え、行動して行きたいと思っています。私一人で出来ることは些細なことかもしれませんが、みんなが力を合せばきっと良い知恵が浮かび、千代田の子供たちの役に立つことが出来ると願っています。

宮澤 藤男

ちょうど四年半前の冬に前青少年委員の内節子さんに青少年委員を次にやってほしいと言われ、ずっと断っておりました。四年前に小学校のPTA会長を退き、しばらく落ち着いていたのですがどうしても言われ、この大役をお引き受けした次第です。

委員に就任してから子どもによる大きな犯罪が断続的に発生しており、大変心が痛む思いです。教育関係者は、その都度「心の教育」の充実を訴えますが、何かはがゆい気持ちがあります。子ども達には「道徳(人間としての生き方や、社会に対する倫理)」の教育が欠如しているように思われてなりません。又、子育ての方法に迷っている保護者に対しても同様で、地域・行政の支援が必要だと思います。

第二回区議会定例会で、石川区長が「次世代育成支援地域行動計画」を発表し、子育て支援に集中的・重点的に取り組む所信を表明しましたが、大変期待したいと思います。

江川 雅子

年々青少年の事件や犯罪が増え、信じられないようなものばかりで心が痛みます。何故、どうしてと思うばかりです。十代の子を持つ私にも不安がよぎります。

東京都では「心の東京革命」を策定し子どもや若者の次代を担う力を育てようと様々な試みがなされています。今年七月からは、改正青少年育成条例が施行。安心できる環境を整備しようということです。青少委からも青少年対策地区委員会(各警察署管内別)に加わり、都の要請を受け、有害図書調査にあたることになりました。実態を見ながら、疑問や問題点など色々出てくると思います。それらを踏まえつつ、子どもに与える影響や環境が少しでもよくなるよう活動したいと思っています。他に学校、地域等でも情報提供や活動があります。私たち家庭では子どもにも上手に参考活用できたらいいと思います。そして親がしっかりと子どもをみて教育(躾)をしなればならないと反省を込めて思っています。



一緒に活動してください

会長 中川 典子

子どもたちの目が輝く街に
青少年委員になつてから、担当する地域の学校だけでなく、区内の各幼・小・中学校の学校行事や地域のさまざまな取り組みに参加させていただく機会が増えました。

小学校の卒業式で胸を張って将来の夢を語る子どもたち、プロのジャズマンとジョイントコンサートで卒業公演を開き果立っていった小学生たち、お祭りで和太鼓を披露する小学生、橋の渡り初めでマーチを演奏しながら行進する子どもたち、英語劇で中学生とは思えない英語力を見せてくれる子どもたち：。いきいきとした姿を数多く見させていた。けるのは、青少年委員の大きな喜びです。

その集大成が成人式のお手伝いと言えるかもしれません。
私たちは、新成人が企画する千代田区の成人式を側面からお手伝いするという仕事を十年近く続けていますが、このお手伝いをしていると、小さい頃を知っている子どもたちが凛々しく成長した姿に出会い、とても幸せな気分になります。少ないとはいえ、千代田区には子どもたちという素晴らしい財産があります。地域の子どもたちが、自分の得意なものを見つけて大きく成長してくれればと思わずにいられます。

ひとりひとりの子どもたちが大きく羽ばたいていけるように、青少年委員もいろいろな形でお手伝いしていきたいと思っています。

活動は創り出すもの

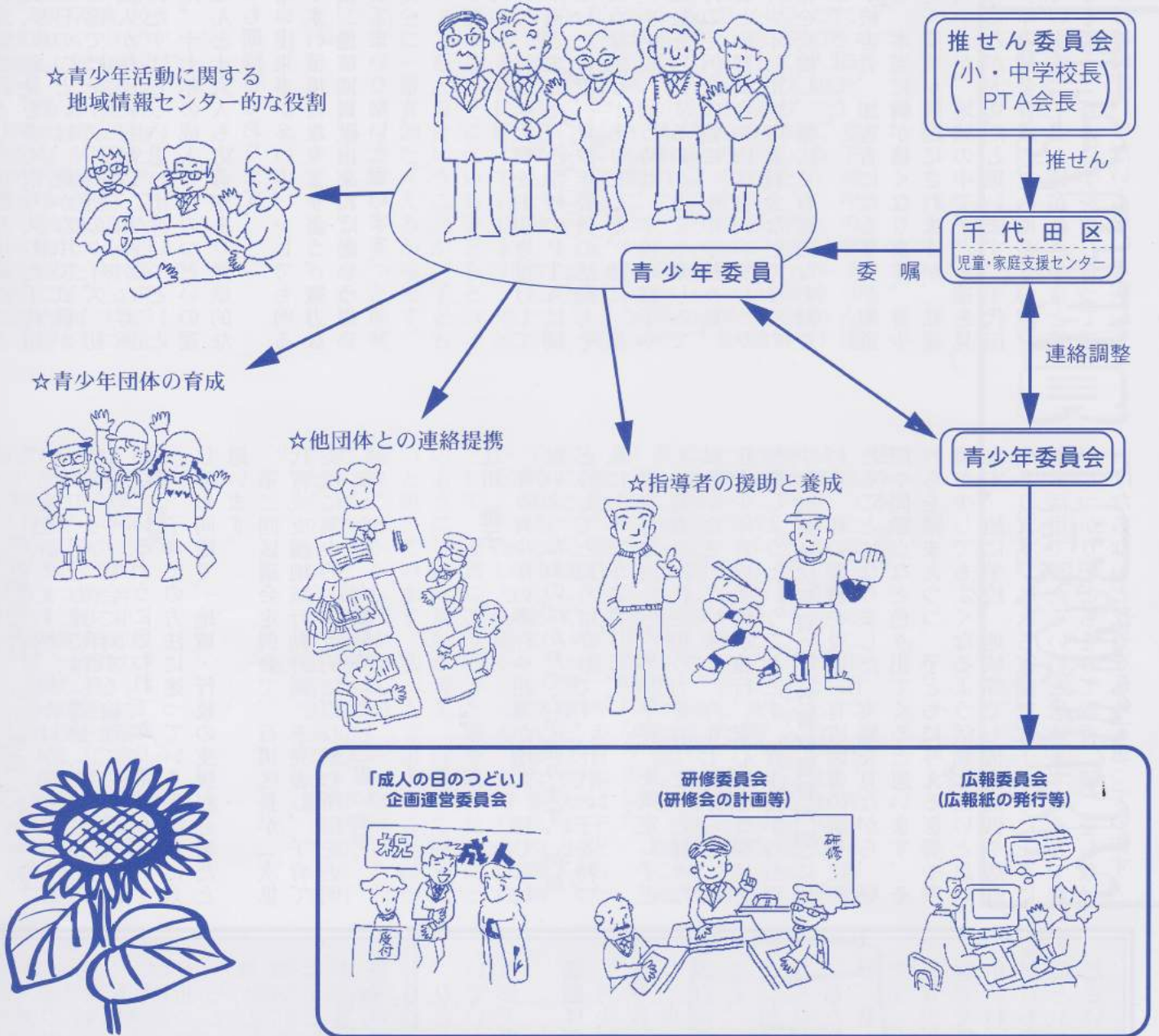
青少年委員の役割を一言でいうと、「地域と学校を結ぶ」ということになります。しかし、少子高齢化や地域のオフィス化、中学校の自由選択性など、地域社会の変化を見ると、学校とのかかわりを超えて、もう少し広い視点から子育てをとらえていかなければならないのかもしれない。

私たち青少年委員もそうした変化に目をむけ、新しい活動の方法を模索しているところです。

青少年委員のメンバーは、PTAの役員経験者をはじめ、いろいろな形で学校、地域とかわつて来ている人たちが多く、横のつながりも持っています。どうぞ、一緒にできることがあります。ぜひお声をかけてください。

青少年委員はどんなことをしているの？

～学校・家庭・地域のパイプ役となり、地域のあらゆる青少年活動を応援します～



青少年委員の役割

青少年委員は、次代を担う青少年の健全育成及び青少年教育の振興を図るため、千代田区長から委嘱を受け、学校・家庭・地域のパイプ役となるよう、上記のような様々な活動を行っております。その役割は、青少年活動を外側から見守り、活動の促進に必要な援助を通して、青少年の自主的向上をお手伝いすることにあります。

平成十五年は、青少年委員制度発足五十周年を迎えました。また、平成十四年度から、児童館等地域の身近な児童施設における活動を期待し、所管が教育委員会から児童・家庭支援センターに移管されました。これを機に、児童館等の子育て支援機関とも連携をとりながら、活動の輪を広げ、地域の身近な相談相手として青少年の健全な成長を支えることが求められます。

ご自分の地域の青少年委員が誰かわかりましたか。いつでもどこでも気軽に声をかけてください。

「千代田区の青少年委員に

声をかけてください」第十一号

発行 千代田区青少年委員会

編集 広報委員会

事務局 千代田区立

児童・家庭支援センター

住所 千代田区西神田二一六―二

電話 五二一五―九〇六二